

入所の不安を解消する 本市ならではの取り組み

育休中でも入所できて 兄・姉の継続入所も可能です

保護者の育児休業期間にかかわらず、育休対象児童の入所ができます。また、兄・姉の継続入所も可能です。以前は家庭で保育できるという理由から、育休対象児童は入所できず、1年以上の育休を取得する場合には育休対象児童の兄・姉は退所しなければなりません。兄・姉の再入所を心配し、育休を1年までとする保護者もいました。こうした不安をなくし、育児をしながら職場復帰や就職活動ができるよう、保護者の負担を軽減しました。

預け始める日が決まれば 翌年度の予約申し込みも可能

復職や就職する日が決まっていて、保育所に子どもを預け始めたい日が決まっているなど要件を満たしている場合は、翌年度3月の入所分までの予約申し込みができます。4月～来年3月は、再来年3月までの入所の予約申し込みができます。予定が決まったら、直近の申込日に申し込んでください。



育休からの復帰に合わせて 入所の予約申し込みをしたママに聞きました

復職する日が決まっていたので、出産前に入所の予約申し込みをしました。落ち着いて入所する園を決められたので、本当に安心できました



とに申込日が設けられています。申し込みの日程や方法なども詳しくは、市ホームページでも確認できます。2月と3月の申込日は、下記を参照してください。4月以降の申込日については、決まり次第、広報高崎や市ホームページでお知らせします。

市ホームページ



保育所・認定こども園の2月・3月の申込日

- 2月**
 ●入所月 = 4月 ●申込日 = 2月5日(金)～15日(月)
 ●結果通知発送予定日 = 2月26日(金)
- 3月**
 ●入所月 = 5月 ●申込日 = 3月8日(月)～17日(水)
 ●結果通知発送予定日 = 3月31日(水)

保育所入所は通年受け付け 結果は2週間でお知らせ

市は、保育所入所の申し込みを毎月受け付けて、入所の可否を原則2週間で回答しています。申し込みから通知までの時間を大幅に短縮し、保育所が決まるまでの不安を解消する、全国でも類を見ない

取り組みです。まずは気軽に相談を 保育所への申し込みが必要になったら、まずは保育課か各支所市民福祉課に相談してください。希望する入所月ご

市は、子育て世代が安心して暮らせるよう、全国に先駆けたさまざまな取り組みを行っています。保育所(園)の入所申し込みを通年化。受け付けてから結果の通知までを2週間で行います。さらに、育児休業中でも上の子どもが入所できるようにするなど、パパやママの目線に立った支援を実施しています。今月号では、頑張る子育て世代を応援する本市の取り組みについて紹介します。問い合わせは、保育課(☎321・1246)か、相談専用電話(☎321・0111)へ。

ニーズに合わせた保育支援を实践

子育て世代を応援する取り組みを紹介します



まだまだある。気軽に使えるサービス

電話1本で訪問して家事や育児をお手伝い
子育てSOSサービス
 (☎384-8009)

ヘルパーが自宅を訪問し、家事や育児をお手伝いします。食事の支度や掃除、洗濯などの家事全般や、利用者が行うもく浴や授乳などの準備や片付けをサポート。家事と育児で余裕がないときなどに、ぜひ利用してください。



- 利用時間=午前8時～午後8時 ●受付時間=午前8時30分～午後6時
- 対象=市内に居住している、妊娠中の人か未就学児の保護者 ●費用=1時間250円

理由を問わずに子どもをお預かり
託児ルーム「かしの木」
 (☎393-6103)

子育てなんでもセンター(田町)にある一時預かりです。保育士の資格を持つスタッフが子どもをお預かりします。子育て中のリフレッシュなどに気軽に利用してください。利用するときは、事前に託児ルームに問い合わせてください。



- 日時=年末年始を除く、午前7時30分～午後10時
- 対象=6か月児～小学3年生 ●費用=1時間300円(おやつ代などは別途)
- その他=連続利用は3日まで

病気の発症から回復期の子どもを預かります 病児・病後児保育

病気にかかっている子ども(病児)や回復期にある子ども(病後児)を、医療機関と連携して一時的に預かります。初回の利用には、各施設での登録が必要です(利用当日も可)。また、利用当日はかかりつけ医の診療情報提供書と、おむつやタオルなどが必要です。対象や定員、持ってくる物など詳しくは、各施設へ問い合わせてください。市ホームページでも確認できます。



市ホームページ

申し込みは、予約時間に、電話で各施設へ。

	病児保育室あおぞら (下小島町) ☎388-8731	病児保育室かめさん (柳川町) ☎329-7505	病児・病後児保育室 のびのび(高関町) ☎330-6040	病児病後児保育室 杉の子ノア(上中居町) ☎384-2686	病後児保育室ありんこ (高松町) 市保育課☎321-1246
期日	月～金曜日 (祝日を除く)	月～金曜日 (祝日、連携する病院の休診日を除く)	月～金曜日 (祝日を除く)	月～金曜日 (祝日、連携する病院の休診日を除く)	月～金曜日 (祝日を除く)
時間	午前8時30分～午後5時30分	午前8時30分～午後5時30分	午前8時～午後5時45分	午前8時15分～午後5時30分	午前7時30分～午後6時
費用	1日2,000円	1日2,000円 4時間1,000円	1日2,000円 4時間1,000円	1時間100～200円	1日2,000円
予約時間	午前8時30分～午後5時30分	午前8時30分～午後5時30分	午前8時～午後5時50分	午前8時～午後5時30分	午前8時30分～午後5時(当日利用は午前10時30分まで)



昨年4月に開園した認定こども園の様子

「完全待機児童ゼロ」を目指す 保育施設の拡充や 保育士の確保に支援

ニーズに合わせて

保育所などの施設を整備

市は、子育て世代の人口増加などで、保育需要の高い地域に保育所などの新設を行っ

ています。昨年4月に、佐野窪町と冷水町に認定こども園を開設。来年度は、貝沢町・上滝町・下里見町に認定こども園を開設する予定です。また、受け入れ人数を増やすための整備に対して、積極的な支援を継続して行っています。

費用を補助して

保育士の確保を強化

保育所の人材確保の負担を減らし、より子どもを預けやすい環境を整えています。保育所が人材派遣会社を通じて保育士を確保した場合に、手数料の一部を補助しています。

市は今後も、地域のニーズに合わせて施設を増やすなどの支援を実施。希望する保育所に誰もが預けられる「完全待機児童ゼロ」を目指し、子育て世代が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

たかさき子育て応援情報サイト「ちやいたか」



市民ボランティアが中心となって運営する子育て応援情報サイトです。保育所や認定こども園・幼稚園の特色、子育てなんでもセンター・児童館などのイベントや教室など、子育てに関するさまざまな情報を掲載しています。

問い合わせは、こども家庭課(☎321-1316)へ。



ちやいたかはコチラ▶

さまざまな勤務形態の保護者をサポート 休日保育を実施中です

さまざまな勤務形態の保護者をサポート

市は、日曜日や祝日に子どもを預かる休日保育を行っています。利用できるのは、保育所が認定こども園(保育部分)に入所している市内在住の児童で、保護者の就労などの理由により休日に保育が必要な場合です。

休日保育を実施している園

- 新町かぜいろこども園(新町)☎0274-4267
- いず海第一こども園(江木町)☎326-1783
- 桃ヶ丘保育園(剣崎町)☎343-5367
- 石原かがやきこども園(石原町)☎323-3919
- 冷水かがやきこども園(冷水町)☎372-8080

